

囲いやま森の会 活動記録 (第176回)

2011.1.21 野口 功

日 時：2011.1.18 (火) 9時30分～12時30分

天気：晴れ

参加者：井口、池田、西澤、野口、野口Y、馬場、山口
高木 (1期)

7名
1名

風もなく暖かい一日で、葉の落ちた木々の梢の間に、澄みわたった青空が広がっていました。
今年最初の活動日は、とても快適な作業日和でした。

活動報告

※高木さんの応援も得て、西側通路沿いの溝腐病のスギを1本切り倒しました。

胸高直径32cm、樹高18m、樹齢80年くらい。

邪魔になるシラカシを1本除伐、処理しました。

伐倒方向がややずれて、径10cm位のムクノキが折れました。初めから切っておけばよかった。

※太い部分は、チェーンソーで縦切りし、ベンチ材が2本できました。

※強風で折れていたエゴノキの落枝を処理しました。

※イベント広場の上のロープ囲い区域のアオキ・ササを刈り、シュンランの保護囲いをしました。

※作業後、お汁粉で懇談しました。

観察報告

※倉庫前広場の西側の藪の中にあったエゴノキが、高さ6m位のところから折れていました。

折れたものは、径15cm、長さ8mくらい。完全に枯れていました。

※シュンランは、ロープ囲い区域に5株、中央広場に3株。もう蕾がありました。

※樹上でオナガが何羽も飛び交っていました。コゲラのドラミングもよく聞こえました。

※コゲラの穴より大きいアカゲラのものと思われる穴がいくつも見つかりました。

下には、親指よりも大きな木屑が落ちていました。

報告・連絡事項

※オープンフォレスト

5/14午前 オープンセレモニー (21世紀の森と広場パークセンター・シアターホール)

5/14午後 森案内ツアー

5/15一斉解放

5/16～5/22 各森の判断で個別解放

5/14～5/22 展示 (パークセンター2階展示室)

囲いやまの解放は、15日(日)、17日(火・定例作業日)21日(土)の3回とします。

なお、14日午後の「森案内ツアー」が囲いやまの森にも来ると考えられます。

会として1万円協賛金を出すことになりました。会員個人も、任意で協力することにしました。

※ステップアップ講座で、順次、各期の森の、観察・活動報告をすることが提案されています。

囲いやまとしては、9月の2回目の作業日(20日)にしたいと回答することにしました。

※次回活動日 2月5日(土)



クロモジの冬芽



アカゲラの掘りクズ



アカゲラの掘り穴



スギの伐倒作業



スギ伐倒の受け口



スギの伐倒の作業後



スギの縦切り



折れた枯木



落ちた枯木

囲いやま森の会 活動記録 (第177回)

2011.2.5 野口 功

日 時 : 2011.2.5 (土) 9時30分~12時30分

天気 : 晴

参加者 : 赤石、井口、池田、木村、高鳥、野口、野口Y、山口、山野辺

9名

立春はすぎましたが、まだ冬です。晴天続きで、地面はカラカラ。倉庫前広場は、新しいモグラの塚だけが、わずかに湿った感じで、それ以外は細かい砂場のようにホコホコになっていました。通路などに積もった落ち葉も乾ききって、山火事が心配なほど。

東側の穴の近くで、太さ30cm以上もあるコナラが根こそぎ倒れていました。すっかり枯れて、根までぐずぐずでした。南広場近くでも、太さ10cm以上のエゴノキ? が倒れていました。

活動報告

- ①倒れていたコナラは、通路にかかる部分を切り取り、散らばっていた枝を片付け。本体は、倒木の見本としてそのまま残し、周りをきれいになりました。
- ②南広場近くの通路沿いのコナラ(径20cmくらい)を伐採し、処理しました。上半分はすっかり枯れていますが、切口はまだみずみずしい感じでした。伐倒も玉切りも手鋸でやりました。
- ③中央広場の隅に積んであったスギ等の枝を、すぐ北側の藪の中の窪地に片付けました。見苦しかった山が二つなくなりました。

観察報告

- ①倉庫前広場に動物と鳥の足跡。タヌキ? イヌ? 鳥の足跡は大きいのでカラス?
- ②日差しが暖かいイベント広場には、もうオオイヌノフグリやホトケノザが咲いていました。
- ③なんとシイタケの櫓木にアカゲラらしき食痕がありました。

報告・連絡事項

- ①オープンフォレストの協賛金は目標額を突破。チラシやポスターも間もなくできます。
囲いやまとしては
14日午後の森案内ツアーの受け入れ、15日(日)、17日(作業日)、21日(土)に、森の解放、パークセンター展示の当番を1日、となります。
- ②次回活動日 2月15日(火)
これから5月までの間、オープンフォレストに向けて、枯木など危険木の除去、通路の拡幅整備、入口広場の整備、南広場のテーブルの処分と新設などを進めます。



イヌザクラの冬芽



イベント広場の〇〇ウコギ



倒木



倒木の枝が散乱



枝の山



枝の山を片付け



アカゲラの食痕



足跡



伐倒前



伐倒作業

囲いやま森の会 活動記録 (第178回)

2011.2.15 野口 功

日 時：2011.2.15 (火) 9時30分～11時30分 天気：晴

参加者：井口、高鳥、西澤、野口、三嶋、山口
高木

6名

1名

昨夜来の雪が明け方には上がり、晴天の暖かい日和でした。水っぽい春の雪は重く、ヤツデやシラカシがほとんど地面まで頭を下げていました。何本かのシラカシが、雪の重さに耐えかねて折れていました。

雪の森は、一際ちがう風情がありました。

活動報告

イベント広場のヤマウコギの枝を間引きし、剪定しました。

観察報告

倉庫前広場近くの巣箱を付けたイヌザクラは枯れていますが、キクラゲがびっしり付き、天然のエノキダケも生えていました。



報告・連絡事項

オープンフォレスト日程 (囲いやま関係)

5月12日 (木) 17時 展示物搬入 (21世紀の森と広場パークセンター)

5月13日 (金) 展示等準備 (パークセンター2階) 各会1名

5月14日 (土) 10時～11時半 開会式典(パークセンター2階シアターホール)各会2名
森の活動紹介のスライドショーの中で、1分間、囲いやまの紹介

5月14日 (土) 午後 森案内ツアーが囲いやまの森を訪問

5月15日 (日) 森の一斉解放日 (10時～15時)

5月17日 (火) 定例作業日。森の解放 (10時～15時)
(同日は、1期、3期も森の解放)

5月20日 (金) 展示場の当番日

5月21日 (土) 森の解放 (10時～15時)
(同日は、1期、3期、4期も森の解放)

5月23日 (月) 展示場の片付け・搬出 各会1名

解放日の内容案

落ち葉のふかふかベット

縄梯子で木登り、森のブランコなど

木のペンダント作り

木こり体験

次回活動日 3月5日 (土) 9:30 ホダ木用のコナラ伐採ほか



囲いやま森の会 活動記録 (第 179 回)

2011. 3. 5 野口 功

日 時 : 2011. 3. 5 (土) 9 時 30 分 ~ 12 時 30 分 天気 : 晴

参加者 : 井口、池田、木村、高鳥、野口、野口 Y、馬場、山野辺 8 名
井上 (8 期) 1 名

寒気のもどりで震え上がった昨日とは打って変わって、暖かな春の日差しがふりそそいでいました。草地の広場は、オオイヌノフグリやヒメオドリコソウが花盛りで絨毯のようでした。作業後も、お弁当を食べながら、いつになくおしゃべりに花が咲きました。前回以降も大風の日が何日かあったので、かなり大きな枝も落ちており、南東側の藪の中では、直径 20 cm ほどのコナラが、元から折れて倒れていました。

活動報告

- ★倒れていたコナラを玉切りし、片付けました。
- ★南側広場で朽ちかけていたテーブルを解体処理しました。
テーブルの横木はまだしっかりしていたので、丸太の上においてベンチにしました。
- ★ついでに、近くにあったスギ丸太の皮をむいて、もう一つベンチにしました。
テーブルがなくなり、中央広場とつながって、雰囲気が変わりました。

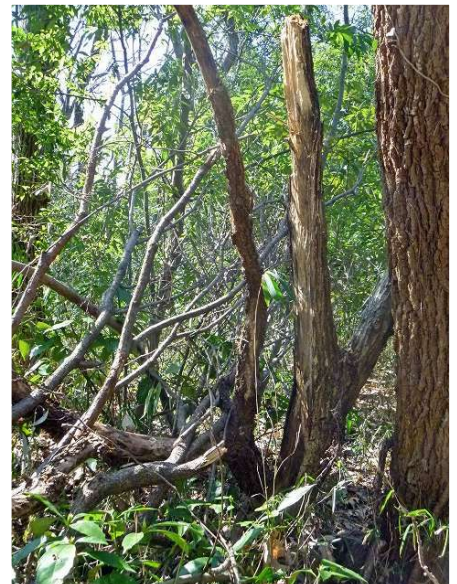
観察報告

- ★みんなが集まる前、かなり大きなドラミングの音が聞こえました。もしかしたら、21 世紀の森と広場で見られたというオオアカゲラかもしれません。近くにはコゲラも盛んに枝をつついていました。
- ★テーブルの朽ちた丸太の中から、足の長い多足類の虫が出てきて、「なんだ これは」とワイワイ。ゲジゲジ?
- ★開花植物は、オオイヌノフグリとヒメオドリコソウ。シュンランのつぼみも膨らんでいます。
- ★小鳥 : エナガ、コゲラ、シジュウカラ、コジュケイ、メジロ
- ★春が近づいて、またシイタケが出てきました。

報告・連絡事項

次回活動日 3 月 15 日 (火) 9 : 30 ホダ木用のコナラ伐採ほか
一起の会春のお楽しみ会「小石川植物園の樹木観察」

4 月 13 日 (水) 9 : 30 ~ 15 : 00 松戸駅構内コンビニ前 9 時 30 分集合
弁当・飲み物・敷物持参。参加申し込みは 080-3758-0815 北山さんへ



囲いやま森の会 活動記録 (第180回)

2011.3.17 野口 功

日 時 : 2011.3.15 (火) 9時30分～12時30分 天気 : 晴

参加者 : 赤石、井口、西澤、野口、野口Y、三嶋、山口 7名

高木 (1期)、斉藤 (8期) 1名

未曾有の大震災、原発災害、計画停電という大変な時ですが、森は春間近で、何事もないかのように、木々の芽が膨らんでいます。あの巨大津波の映像とこの森の静かなたたずまいを見ると、自然の力、深さを感じざるをえません。

活動報告

★高木さんの応援も得て、通路の上に枯枝をのぼしているハリギリを2本伐倒しました。

1本目はうまくいきましたが、重心が一方にかかっていたので、追い口の切込みがまだ通常より少ない段階(ソルがかなり残っている段階)で、倒れました。

倒れる時、太い枯枝が折れて、切っていた高木さんの目の前に落下。ヒヤリとしました。

伐倒の際、枯枝に十分注意するようという教訓です。

★2本目は、掛かり木になってしまいました。木回しでも全く動かず、ロープで引いても、切口が地面に突き刺さってまったく動きません。掛り木の下にコンパネを置き、倒木の元近くを再度切断してコンパネの上に落とし、チルホールで数メートル引き、最後は横方向にロープで引いてはずしましたが、かなり時間がかかり、工夫が必要でした。立木が混んでいる場所で、枝の広がった広葉樹を伐倒するのは大変です。

観察報告

★前は蕾だったシュンランが開花しました。

★今回もシイタケが十数個収穫できました。

★ウグイスカグラが可愛い花を咲かせていました。



シイタケ収穫

報告・連絡事項

次回活動日 4月2日(土)

総会は4月19日と連絡しましたが、停電騒ぎやオープンフォレストの準備などもあり、オープンフォレスト後の6月に延期します。日時は改めて相談します。

一起の会 : 春のお楽しみ会「小石川植物園の樹木観察」

4月13日(水)9:30～15:00 松戸駅構内コンビニ前9時30分集合

弁当・飲み物・敷物持参。参加申し込みは 080-3758-0815 北山さんへ

ステップアップ講座

「伐倒基礎」3月30日(水)10時、わんぱくの森

「竹垣づくり」4月20日(水)10時、秋山の森



ハリギリ伐倒前 1



1 本目のロープ引き



1 本目の伐倒木



ハリギリ伐倒前 2



2 本目が掛り木



2 本目の伐倒木